

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	栄村農業体験及び農産物宣伝販売促進事業
事業主体 (連絡先)	無茶フェス栄村大会実行委員会 実行委員長 山田 英樹 長野県下水内郡栄村大字北信 3511
事業区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,898,901円 (うち支援金: 1,519,000円)

事業内容

● 農業体験事業

村内農家の協力を得ながら、信州プロレスのメンバーと共に農業体験等を実施

田植え体験	令和元年6月	6名参加
トマト収穫体験	令和元年8月	14名参加
稲刈り体験	令和元年10月	台風中止



【無茶フェス会場の様子】

● 農産物宣伝販売促進事業 (無茶フェス)

信州プロレスによるプロレスイベントの実施 (入場無料)。会場内で、トマトジュースなどの特産品、栄村産米商品 (信プロオリジナルの米袋、タンブラー) の販売を実施。11月17日開催、約850名が来場。

【目標・ねらい】

- ① 都市部との交流人口の増
- ② 参加者による村内消費の拡大
- ③ 農産物・特産品のPR
- ④ 栄村の観光情報のPR

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

● 信州プロレスの集客力、知名度を活かし集まった、農業体験参加者22名、イベント来場者約850名に、特にこうした事業が無ければ栄村を訪れないような人々へ栄村の観光情報、特産品、農産物を広くPRできた。

● 事業による村内での消費の増

- ・会場での特産品及び農産物の売上額 約200,000円
- ・イベント経費に係る村内消費 約100,000円
- ・道の駅「信越さかえ」の売上 平時より10%増
- ・村内 宿泊施設 宿泊者数9名

※自己評価 【 B 】

【理由】

- ・村外から多数の参加、来場があり、お土産や宿泊等村内での消費の増、また栄村の観光、特産品等のPRが実施できた

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も栄村、栄村秋山郷観光協会と協力しながら農業体験事業を継続し、複数年に1度プロレスイベントが開催できるよう事業を進めていきたい。

また、農業体験に協力してくれる農家の拡大、農業体験参加者を増やすための告知の方法、新たな信州プロレスとコラボした商品づくりなど検討しながら事業の継続拡大に取り組む。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある